

ふるさと納税を活用した医療機関への支援について

町田市では、2020年5月から新型コロナウイルス感染症の最前線で戦う医療機関を支援するため、ふるさと納税で寄附を募っています。

2020年度に贈呈した寄附金の活用状況と、2020年10月から2021年3月までに寄せられた寄附金の贈呈について報告します。

1. ふるさと納税で集まった寄附金（2020年度第1期）の活用状況

2020年5月から9月末までの期間に集まった15,000千円は、感染防止対策と医療提供体制の確保等に活用されました。

対象	金額
町田市医師会	10,000千円
町田市歯科医師会	5,000千円
合計	15,000千円

<主な活用状況>

町田市医師会：全自動遺伝子解析装置（新型コロナウイルス PCR 測定キット）及びその専用試薬等の購入費用

町田市歯科医師会：ポータブルユニット及びその付属品等の購入費用

2. ふるさと納税で集まった寄附金（2020年度第2期）の贈呈

2020年10月から2021年3月末までの期間に集まった8,983千円について、町田市医師会及び町田市歯科医師会に贈呈いたします。贈呈式は、2021年7月6日（火）に行います。

対象	金額
町田市医師会	4,491.5千円
町田市歯科医師会	4,491.5千円
合計	8,983千円

3. その他

東京都の市町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金を活用し、2020年5月に町田市医師会を通じて、二次救急医療機関に財政支援を行った医療機関特別給付金196,900千円は、医師や看護師等の人件費や、発熱外来設置による患者受入れに伴う医療機器の整備等、運営上必要な経費に活用されました。